

平成28年度 尾張荘事業報告

【施設種別】 老人福祉法による養護老人ホーム 【利用定員】 180名

養護老人ホーム尾張荘は、“ゆとりと安心”をテーマに、利用者個々の生活を尊重し、自主性をそこなうことなく、安心かつ快適に生活できるよう支援させていただくことに努めてきた。

介護保険制度改正により介護・支援を必要とする高齢者を取り巻く環境が変化する中、介護サービスの更なる有効利用を進め、自立支援や介護・認知症予防の取り組みを行った。また、認知症・精神疾患や虐待事例の対応など、施設内で統一した取り組みを行い、地域包括ケアシステムなどの社会環境の変革に対応するための業務の検討や整理を進めてきた。また医療知識や接遇、サービス計画作成などの研修に積極的に取り組み職員の資質向上に努めた。

1) 次のサービス目標に沿った事業を行った。

- 1 利用者個々の特性を把握し、個々の状況に必要とされる支援を、サービス支援計画により行うよう努めた。
- 2 利用者の自己決定を尊重するとともに、言葉遣いや態度など支援の基本に立ち返ったサービスに努めた。
- 3 医療機関との連携により、利用者が安心できる入通院体制の確立に努めた。
- 4 多様化する利用者の嗜好や嚥下にあった食事の形態と内容の充実を図り、季節感や彩に配慮したおいしい食事の提供に努め、衛生管理と食品管理を適正に行った。
- 5 生きがいへの対応として、クラブ活動やレクリエーション活動、荘内環境への奉仕活動や軽作業などの諸活動を積極的に推進し、生活意識の向上や活力低下の防止を図った。また脳トレーニングなどを活用して認知症予防に努めた。
- 6 生活環境の整備や、身の回りの清潔に配慮したサービスに努めた。

当荘におけるサービスとは

「利用者の皆様が当荘において安心して快適な生活を送っていただくよう、計画的かつ継続的に個々に必要とされる下支えをさせていただくこと」である。

2) 職員の配置状況

職 種	施設長	事務員	相談員	支援員	看護師	栄養士	調理員	嘱託 医師	その他	計
常 勤	1	2	6	12	2	1	5			29
非常勤				1			2	1	1	5

3) 運営内容

1 個々のニーズに基づいたサービスの提供

- (1) 新型養護老人ホームパッケージプランを参考にした個別生活支援計画
- (2) 長谷川式知能評価スケールなどの活用（主に嘱託医による）

2 余暇活動（行事、クラブなど）への取り組み

(1) 年間行事

- 4月 はるまつり（クラブ発表会・模擬店）
- 5月 端午の節句（かぶと飾り・おやつ・しょうぶ湯）
- 6月 名古屋市老人ホーム輪投げ大会（市老人福祉施設協議会の行事）
- 7月 七夕まつり（笹飾り・模擬店）
- 8月 夏まつり（盆踊りや模擬店など、地域招待の納涼夏まつり）
盆供養（物故者の盆供養を荘の行事として実施）
- 9月 敬老会（一泊旅行（高山）・名馬鑑賞・南知多・会食会など）
- 10月 大運動会
- 11月 名古屋市老人福祉施設作品展（市老人福祉施設協議会の行事）
- 1月 初詣（参拝や買い物と喫茶）
- 2月 節分会（豆まき・おやつ）
- 3月 ひなまつり（ひな飾り・おやつ）
慰霊祭（物故者の彼岸供養を荘の行事として実施）
- ※他 被服日用品の支給によるショッピング（6・11月）

(2) 月間行事

- ①利用者懇談会（及び誕生会／誕生者紹介・記念品の授与・記念撮影）
- ②世話人クラブ委員会（利用者の代表の方との意見交換会）
- ③防災訓練（夜間想定による火災・地震などの避難訓練）
- ④売店（納入業者により毎週木曜日に実施）
- ⑤ショッピング（要介助者の買い物付き添い）
- ⑥入院者見舞い（お見舞いによる激励及び状況把握）
- ⑦輪投げ大会（3ランクにて、それぞれ優勝他各賞を設定し表彰）
- ⑧ゲートボール大会（リーグ戦、職員対抗戦、及び他施設との交流試合）
- ⑨オセロ大会（ランク別により皆様が参加しやすい設定で実施）
- ⑩「尾張荘だより」の季刊発行（年5回／利用者の寄稿、荘の様子など）
- ⑪パブ（夕食後の団らんやカラオケなど、偶数月実施）
※行事パブ（7月…七夕パブ、8月…花火パブ、9月…敬老パブ）

(3) クラブ活動

- ①編み物クラブ 月1回 (先生の指導, 作品展出品)
- ②詠唱クラブ 月1回 (クラブ員による自主練習, 法要)
- ③踊りクラブ 月1回 (先生の指導, 発表会)
- ④カラオケクラブ 月1回 (パブなどでの発表を目標に練習)
- ⑤切り絵クラブ 月1回 (作品の展示, 作品展出品)
- ⑥書道クラブ 月1回 (先生の指導, 作品の展示, 作品展出品)
- ⑦太鼓クラブ 月1回 (先生の指導, 発表会)
- ⑧フォークダンスクラブ 月1回 (先生の指導, 発表会, 交流会)
- ⑨民謡クラブ 月1回 (クラブ員による自主練習, 発表会)
- ⑩着付け同好会 随時 (浴衣の着付けの練習)

(4) グループワーク

- ①懇談会・茶話会 ②グループ企画 (花見・行楽) など

(5) リハビリテーション

- ①レクリエーション ②ボッチャ (日本福祉大研究への協力)
- ③足心ヨーガの会 ④脳トレ
- ⑤軽作業 (行事の準備など) ⑥散歩 (お花見・紅葉狩りなど) 他

(6) 随時行事 (フリープログラム)

- ①映画(ビデオ)鑑賞会 ②魚釣り大会など

(7) 生きがい活動

- ①荘内奉仕活動・軽作業 ②乳児院ボランティア (衣類たたみ) など

3 精神衛生相談活動

(1) 老年科受診による相談 (随時/平成29年3月31日現在)

実績 (年間のべ受診者数: 344名 (男101名, 女243名))

(2) 精神科ケースワーカーによる面談 (月2回)

実績 (のべ利用者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	7	6	6	6	7	7	7	6	6	6	8	8	80
女	7	9	10	9	8	8	9	10	10	10	10	7	107
計	14	15	16	15	15	15	16	16	16	16	18	15	187

4) 施設の社会化の推進

1 老人給食サービス事業の推進 (月2回)

実績 (のべ利用者数)

学区・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
白 沢	26	26	25	24	24	26	26	13	26	26	26	26	294
小幡北	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	27	27	26	24	24	26	26	13	26	26	26	26	297

2 区内幼稚園・小中学校からの福祉教育体験学習及び交流の受け入れ

- ・守山幼稚園…敬老訪問, 11月16日, 108名
- ・守山東中学校…生徒会にて手作り暑中見舞い・年賀カードプレゼント
暑中見舞い…7月19日, 14名、年賀…12月1日, 23名

3 各種実習や就職希望学生の職場体験の受け入れ

見学実習

- ・名大看護学校…6月9日, 12名

社会福祉士

- ・日本福祉大学…5月16日～25日、計8日間 1名
- ・愛知県立大学…7月4日～22日、10月3日～21日
計24日間 1名

4 各種ボランティアの受け入れ

- ・かたつむりの会…清掃活動など (月1回)
- ・盆踊りなどの諸行事で、福祉・ボランティア団体、町内会との交流

5 区内老人クラブ作品展への出品 (6月7～10日, 守山区役所講堂にて)

6 区内他施設交流

名古屋市寿楽荘とゲートボール施設対抗戦

5月27日 (会場: 寿楽荘), 11月22日 (会場: 尾張荘)

5) 施設の環境整備など

- 1 荘内一斉消毒 (5月・11月)
- 2 健康診断 (5月・1月)
- 3 インフルエンザ予防接種 (11月)
- 4 清潔の日による敷地内清掃活動 (随時)
- 5 有志による花壇の手入れなど (随時)

6) 設備・備品等の更新など

- ・小型分包機入替
- ・個室ファンコイル制御用機器入替
- ・防災用品入替（備蓄食料、毛布、災害用トイレ、ラジオ、ケミカルライト）

7) 施設内外の会議及び研修・福利厚生

1 施設内諸会議及び研修

- (1) 経営会議 (2) 職員会議 (3) 職員研修会
- (4) 処遇検討会議 (5) 調整会議 (6) 主任会議
- (7) サービス向上会議 (8) 食事委員会 (9) 調理員会議
- (10) 感染症対策委員会 (11) 事故対策委員会 (12) サービス担当者会議
- (13) 生活環境委員会 (14) 防災講習及び煙体験（守山区消防署員による）

2 施設外諸会議

- (1) 愛知玉葉会施設長会議 (2) 愛知玉葉会職員研修
- (3) 玉葉会企画委員会 (4) 市老施協施設長会議
- (5) 市老施協相談員会議 (6) 東海北陸ブロック職員研修会
- (7) 市（社協）主催の会議及び研修 (8) 栄養士研修会
- (9) 県内外先進施設見学 (10) 防火管理者講習会
- (11) 市養護老人ホーム相談員会議

3 福利厚生

- (1) 健康診断（10～11月(成人病健診)・2月）
- (2) インフルエンザ予防接種（11月）
- (3) ソウェルクラブへの加入継続

8) 状況の調査と統計

1 利用及び入退所の状況（年間入荘者23名・年間退荘者26名）

項目 \ 月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
初 日	在籍者数	179	180	180	179	178	177	177	177	179	176	178	178
	入荘者数 (上記に含む)	1	0	0	0	0	1	0	2	1	1	3	2
	男性利用者数	86	86	86	87	87	85	86	84	85	83	84	84
	女性利用者数	93	94	94	92	91	92	91	93	94	93	94	94
入荘者数 (初日除く)		2	0	2	0	1	3	0	3	0	0	1	0
退荘者数		1	0	3	1	3	3	2	2	4	1	3	3
月末在籍者数		180	180	179	178	176	177	175	178	175	175	176	175
夫婦室利用数		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

2 措置機関（入荘前住所）の状況（平成29年3月31日現在）

措置福祉事務所		利用者数			待機者数		
		男	女	計	男	女	計
名 古 屋 市	千種区	2	5	7	1	0	1
	東区	6	10	16	3	0	3
	北区	10	10	20	2	1	3
	西区	4	2	6	0	0	0
	中村区	15	8	23	2	0	2
	中区	16	8	24	0	0	0
	昭和区	8	2	10	0	0	0
	瑞穂区	0	5	5	1	0	1
	熱田区	3	1	4	0	1	1
	中川区	2	6	8	1	1	2
	港区	4	2	6	0	0	0
	南区	1	0	1	1	0	1
	守山区	6	19	25	3	6	9
	緑区	1	2	3	0	1	1
	名東区	1	1	2	0	0	0
	天白区	0	1	1	0	0	0
	北区楠支所	0	7	7	0	0	0
	西区山田支所	1	1	2	1	0	1
	中川区富田支所	1	1	2	0	0	0
	港区南陽支所	2	1	3	0	0	0
守山区志段味支所	0	0	0	0	0	0	
緑区徳重支所	0	0	0	1	0	1	
合計		83	92	175	16	10	26

3 退荘者の退所事由（退所先）（平成 29 年 3 月 31 日現在）

退所事由	死亡	長期入院	特養へ	GHへ	他介護施設へ	他養護へ	その他	計
男	7	0	1	1	1	1	1	12
女	4	2	5	0	1	1	1	14
計	11	2	6	1	2	2	2	26

GH＝グループホーム，その他＝在宅復帰

4 利用者の年齢の状況と平均年齢（平成 29 年 3 月 31 日現在）

年齢区分	65歳未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	合計
男	1	4	19	28	14	13	4	83
女	0	2	13	19	21	22	15	92
計	1	6	32	47	35	35	19	175

平均年齢：男＝78.3歳，女＝82.6歳，全体＝80.5歳

5 在籍期間の状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

期間	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	合計
男	11	21	16	17	12	4	2	83
女	12	18	19	27	12	1	3	92
計	23	39	35	44	24	5	5	175

平均在籍期間：男＝5年10ヶ月，女＝5年9ヶ月，全体＝5年10ヶ月

6 介護保険制度による要介護認定の状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	2	2	7	1	1	0	13
女	1	9	15	7	1	1	2	36
計	1	11	17	14	2	2	2	49

非該当または認定未申請：男＝70名，女＝56名

7 介護サービスの利用状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

種類	通所 介護	通所 リハ	訪問 介護	短期 入所	福祉用具 (歩行器)	福祉用具 (手すり)	福祉用具 (ベッド)	付添介助 (ヘルパー)
男	8	4	0	0	3	0	1	1
女	21	2	1	2	18	1	3	2
計	29	6	1	2	21	1	4	3

複数の該当者が存在

8 各種年金の収入状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

年金額	男	女	計	徴収金額	備考
無年金	38	20	58	0 円	生活補給金支給 介護保険料補填
1 円～ 270,000	8	7	15	0 円	介護保険料補填
270,001～ 400,000	0	7	7	1,000～ 9,100	
400,001～ 500,000	2	4	6	10,800～17,500	
500,001～ 600,000	0	7	7	19,100～25,800	
600,001～ 720,000	2	13	15	27,500～34,100	
720,001～ 800,000	6	9	15	37,500～39,800	
800,001～ 920,000	6	5	11	41,800～45,800	
920,001～1,000,000	6	4	10	47,800～49,800	
1,000,001～1,120,000	2	3	5	51,800～57,100	
1,120,001～1,200,000	1	4	5	59,800～62,400	
1,200,001～1,320,000	4	3	7	65,100～69,100	
1,320,001～1,440,000	2	4	6	73,100～77,100	
1,440,001～1,500,000	1	1	2	81,100	
1,500,001～1,600,000	1	1	2	150 万円超過額×0.9÷12(月) +81,100 円 (100 円未満切り捨て)	
1,600,001～1,700,000	0	0	0		
1,700,000～1,800,000	1	0	1		
1,800,001 円以上	3	0	3		
計	83	92	175		

9 手帳（身障，愛護，精神保健福祉）交付の状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

1) 身体障害者手帳 （16名）

種類	内部機能障害				
	心臓機能			呼吸機能	腎臓機能
	1 級	2 級	3 級	4 級	1 級
男	0	0	0	1	1
女	1	1	1	0	0
計	1	1	1	1	1

種類	肢体不自由				言語機能
	1 級	2 級	3 級	4 級	3 級
男	1	1	1	1	0
女	0	0	2	1	0
計	1	1	3	2	0

種類	聴覚障害		
	2 級	4 級	6 級
男	0	2	0
女	1	0	1
計	1	2	1

2) 愛護・精神保健福祉手帳（12名）

種類	愛護	精神障害保健福祉	
	3 度	2 級	3 級
男	5	1	2
女	3	1	0
計	8	2	2

10 医療保険などの加入状況

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

種類	後期高齢者医療	国保	生保医療	計	高齢受給者	福祉給付金	障害者医療
男	35	9	39	83	7	9	2
女	65	11	16	92	8	10	1
計	100	20	55	175	15	19	3

障害者医療のうち男 1 は被爆者健康手帳所持による

11 疾病（及び通院治療）の状況

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

状況	精神疾患	認知症症状 の見られる	在宅酸素 自己管理	インスリン 自己注射	透析	ストマ
男	4	8	0	0	1	0
女	6	23	1	1	0	0
計	10	31	1	1	1	0

複数の該当者が存在。認知症症状については、医師の診断のある方。